①個別データシート	種類	製品	英名	Cement,Indonesia
整理番号: ID315001	分類	インドネシア	和名	セメント,インドネシア

・GHG排出量

1.16E+00 kg-CO2e/kg

・情報源分類

統計分析データ

・技術記述子

インドネシアで製造されるセメント

・技術の内容と機能

けい石等を原材料としたセメントの製造
(原材料)～セメントの製造
主要原材料:石灰石、ドロマイト、けい石、焼石こう
主要産出物:セメント

・情報源

Statistik Industri Besar Dan Sedang (Large and Medium Industrial Statistics), 2008 Indonesia

・データ作成者コメント

インドネシアの統計(LARGE AND MEDIUM INDUSTRIAL STATISTICS,INDONESIA 2008)から、エネルギーと原材料、生産量の情報を抽出し、原単位を作成した。
原材料投入量の重量換算で上位95%の品目を抽出し、投入数量を100%に割り戻している。燃料投入金額にはその他の燃料の金額が記載されているがその内容が不明のため、軽油やガソリン等に割り戻した。また、統計上、出荷製品が投入原材料として計上されており、重複を避けるため原材料の投入品目ならびに生産量から控除した。石灰石とドロマイトの熱処理で発生するCO2量は、化学量論的に推算した。また、投入原材料量から製品の量およびCO2排出量を減じた量を廃棄物として計上した。

・適用範囲

インドネシア国内で製造されるセメント製品。ポルトラントセメントや天然セメント、耐火セメント、クリンカ等がある。

・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品のインドネシア国内における輸送を含まない。インドネシアから日本への輸送および日本国内における輸送を含まない。包装材を含まない。輸送のための梱包材を含まない。排水処理を含まない。産廃処理を含まない。

・配分

共製品なく配分なし

・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、熱エネルギー,一般炭(石炭)由来のCO2(化石資源由来)、系統電力,インドネシア(公共電力、インドネシア)由来のCO2(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分		品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考
ユーティリティ	中間フロー	入力	潤滑油[Lubricant oil]	燃焼(排出)･潤滑油		9.09E-05	L	
ユーティリティ	中間フロー	入力	天然ガス[Public PGN]	燃焼･天然ガス		6.69E-04	Nm3	
ユーティリティ	中間フロー	入力	公共電力、インドネシア	電力,公共	JP120001	3.83E-02	kWh	
ユーティリティ	中間フロー	入力	ガソリン	燃焼･ガソリン	JP111002	3.98E-05	L	
ユーティリティ	中間フロー	入力	灯油	燃焼･灯油	JP111010	4.79E-07	L	
ユーティリティ	中間フロー	入力	軽油	燃焼･軽油	JP111013	1.13E-03	L	
ユーティリティ	中間フロー	入力	LPG	燃焼･LPG	JP111025	6.49E-07	kg	
ユーティリティ	中間フロー	入力	石炭	燃焼･一般炭	JP111035	3.22E-02	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	石灰石[Batu kapur (limestone)]	石灰石	JP304007	1.98E+00	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	カオリン[Kaolin (coating, filler, ceramic, low grade)]	けい石		9.83E-02	kg	けい石とする
資源/原材料	中間フロー	入力	ドロマイト[Common clay (tanah liat)]	ドロマイト		3.07E-01	kg	ドロマイトとする
資源/原材料	中間フロー	入力	石こう[Gypsum lainnya (Other gypsum)]	焼石こう	JP315030	2.59E-02	kg	焼石こうとする
大気圏排出物	基本フロー	出力	二酸化炭素（石灰石起因）			1.02E+00	kg	原材料の石灰石より発生する分
廃棄物再利用	中間フロー	出力	廃棄物	再生利用品(がれき類)	*	3.92E-01	kg	
製品	中間フロー	出力	セメント,インドネシア	セメント,インドネシア	ID315001	1.00E+00	kg	